

日本人がいちばん 暮らしやすい 間取り図鑑

居心地のよい
リビング・ダイニング特集

フリーダム アーキテクト
FREEDOM ARCHITECTS



X·Knowledge

この小冊子は「日本人がいちばん暮らしやすい間取り図鑑」(発行:エクスナレッジ)から内容を一部抜粋したものです。

居心地のよい
リビング・ダイニング広さよりも
居心地

広いリビング・ダイニングがほしい。これは住まい手の誰もが望むことです。とはいえ広いリビングが本当に快適なのでしょうか。小さくつくっても、家族が自然と集まる、そこにいるとなぜか落ち着く、気がつくといつもリビングにいる——こんな理想的なリビングが実現可能です。それでも広さにこだわるのであれば、面積的な

広さよりも感覚的な広がりの方が意識しましょう。大きな窓の先には庭（隣家の庭でもOK）がある、リビングに吹抜けがあるなど、同じ面積でも感覚的な広がり大きく異なるはずです。

どの場所と
つなげるか

リビング・ダイニングをどこにつなげるかも、居心地のよさにかかわる重要な要素です。前述のとおり庭とつなげばさらなる広がりを得られますし、趣味のバイクや車を置いてあるガレージとつなげれば、愛車を好きなだけ眺めていられます。また考え方を変えて、リビングを廊下のような存在にするという手も。廊下のようなリビングは家族が必ず通る場所、そこに、つい長居したくなる仕掛けをつくっておけば、おのずと人が集まります。



リビングから中庭方向を見る。中庭の向こうに玄関まで見通すことができる開放的なつくり



玄関前から中庭越しにリビング・ダイニング方向を見る。中庭もリビングのように見える

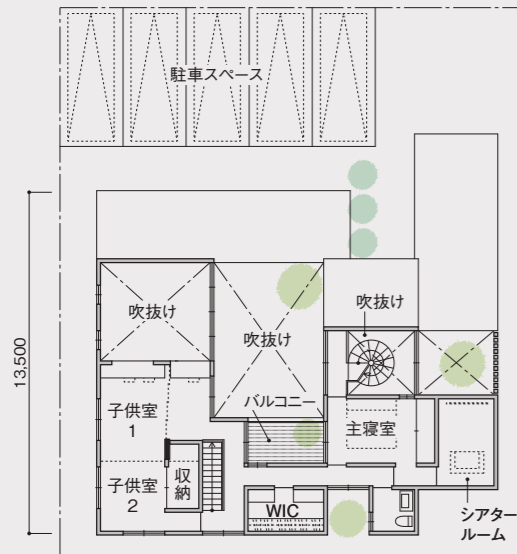
LDKと一体化させて 中庭を部屋のように楽しむ

「部屋のように使える庭がほしい」というのが家族の希望。そこで家の中央に中庭をつくり、外からは見えない家族だけの外部空間をつくることに。

ダイニングとリビングは、2段のレベル差によって切り替えられる。そして、このレベル差が中庭まで続くことで、床仕上げもそろえてあるリビングと中庭は、一層、ひとつながりものとして感じられる。

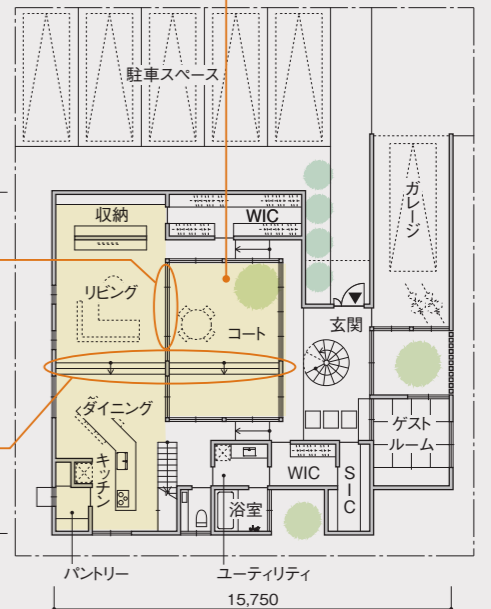
- 建築概要
- 所在地 神奈川県
 - 家族構成 夫婦+子供(これから)
 - 敷地状況 整形(矩形)
 - 敷地面積 395.53㎡(119.64坪)
 - 延床面積 235.94㎡(71.37坪)
 - 構造・階数 木造2階

2F S=1:300



17.5畳の広い屋外リビング
中庭は約17.5畳の広さ。室内と一体になる開放感とともに、屋外の第2のリビングとして生活のなかに溶け込む

1F S=1:300



続く床仕上げ
内部のタイル張りの床仕上げは、中庭でも採用されているので、まるで内部床が続いているように感じられ、内外の隔たりに感じさせない

室内外でもつながる段差
リビングとダイニングの場を仕切る床の段差は、そのまま中庭まで続く。この段差が内外の一体感を一層強める働きをする

「広い」LDKを演出する

とにかく「広い」空間がほしいとの要望だった。しかし、住宅で「広い空間」というときは、単なる大面積ではないのではないかと考えた。

そこで建物を2棟に分けてLDKから外部バルコニーを通って別棟にアクセスしたり、リビングとDKの間に段差を設けて空間を切り替えるなどの工夫をし、高さ、動線、視線などに変化をつけた。毎日の暮らしのなかで、いろいろなシーンが展開されること、いろいろな感じ方ができることで、面積以上の「広さ」を感じられる家となっている。

家全体がリビングのような家

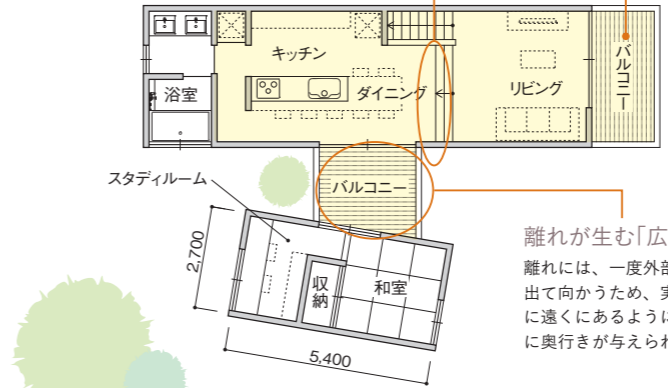
どの部屋に行くにも、必ずリビングを通る動線で、家族どうしの顔が見える間取りが希望された。

そこでリビングを家の中心に配置し、リビングから放射状に各部屋にアクセスするように考えている。ご飯を食べるときも、お風呂に入るときも、必ずリビングを通ることから、いつも家族の動きと気配を感じていられる。

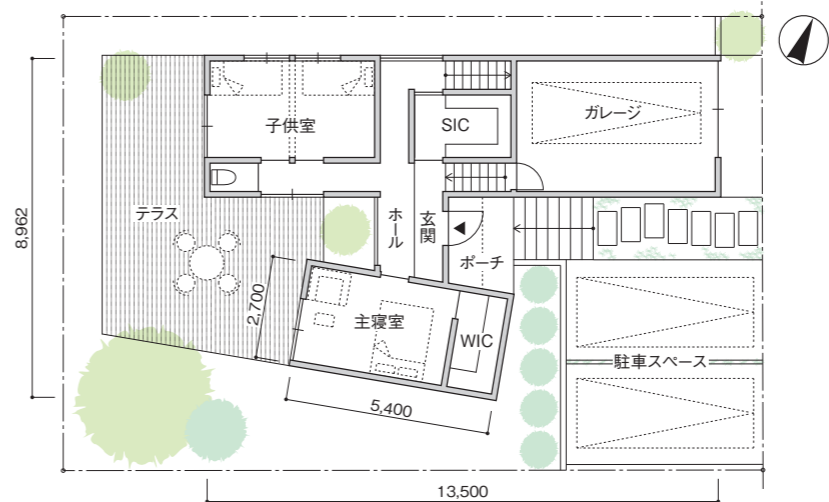
段差で切り替わる「広さ」
DKとリビングのあいだにあえて段差をつける。一室空間でありながら視線の高さを変えてシーンを切り替え、広さを感じさせる

外とつながる「広さ」
リビングの脇に、すぐに出られるバルコニーを置き、外とつながることで広さを感じる

離れが生む「広さ」
離れには、一度外部バルコニーに出て向かうため、実際の距離以上に遠くにあるように感じられ、家に奥行きが与えられる



2F S=1:200

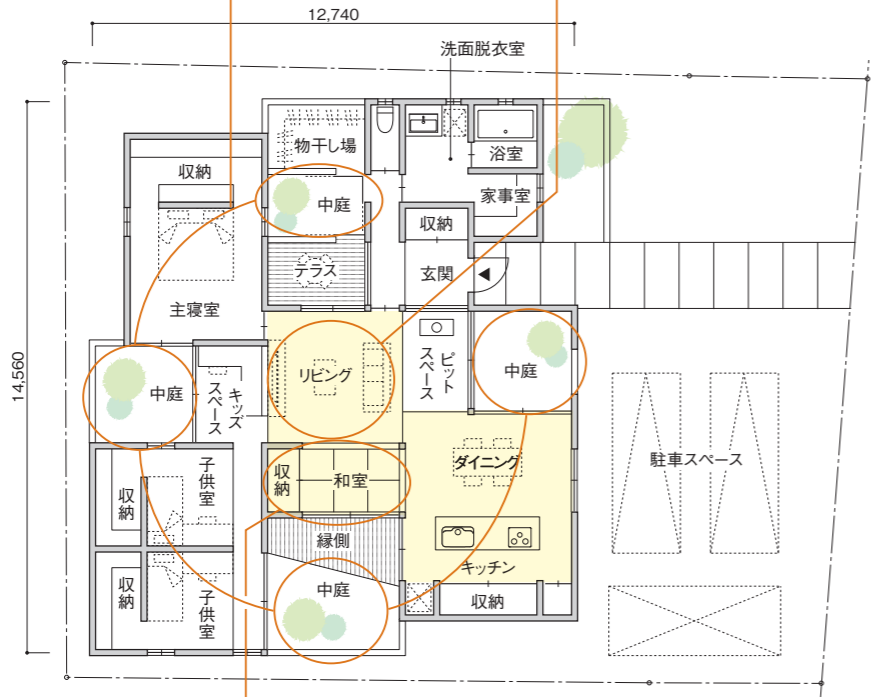


1F S=1:200

建築概要
所在地 神奈川県
家族構成 夫婦(40歳代) + 子供1人
敷地状況 整形、東道路、道路との高低差1m
敷地面積 221.51㎡(67.00坪)
延床面積 104.50㎡(31.61坪)
構造・階数 木造2階

部屋間の小さな緑
部屋と部屋の間生まれた小さなスペースをミニガーデンとし、すべての部屋で光と風と潤いが得られる

中心のリビング
家の中心に置かれたリビングは、部屋と部屋を結ぶ動線でもあり、家族の気配をつなぐ中心にもなっている



1F S=1:200

多機能に使う癒しの場
LDKの一角に畳コーナーをついている。ソファのあるリビングとは異なるくつろぎの場であり、また多様な家事をこなすスペースにもなる

建築概要
所在地 東京都
家族構成 夫婦(30歳代) + 子供(これから)
敷地状況 整形(台形)、南道路
敷地面積 332.44㎡(100坪)
延床面積 120.91㎡(36.5坪)
構造・階数 木造1階



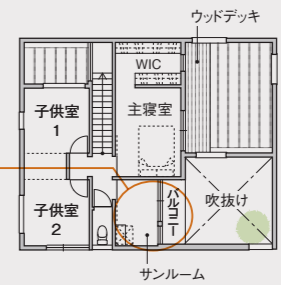
ダイニング脇からリビングと中庭方向を見る。リビングスペースは、ダイニングから1段下がり、天井高も高くなっており、室内でも空間のメリハリをつけている

建築概要
 所在地 愛知県
 家族構成 夫婦(20歳代)+子供1人
 敷地状況 整形、北道路
 敷地面積 166.19㎡(50.27坪)
 延床面積 107.11㎡(32.40坪)
 構造・階数 木造2階

敷地は50坪余の広さがあったが、2台分の駐車スペースが必要で、十分な広さの庭の確保は難しかった。そこでLDKの一角に設けた庭を高い壁で囲い込み、LDKと一体化した外部の部屋としてしつらえた。

植樹スペースの一隅を除いてウッドデッキを敷き詰めた中庭は、外部空間でありながら、壁に守られたプライベートなスペースとなり、リビングの一部となるとともに、室内に光と風をもたらししてくれる。

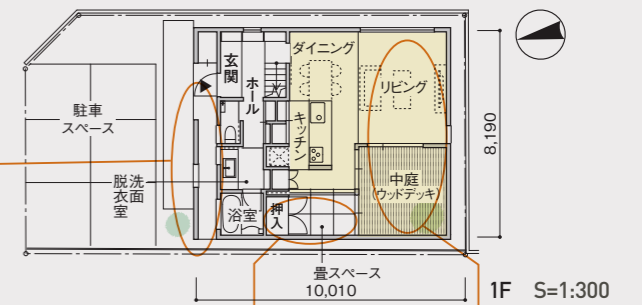
壁で囲んだテラスを アウトドアリビングに



2F S=1:300

陽当たり抜群

中庭上部に面したサンルームとバルコニーは南に向かって配置されていて陽当たり抜群。高い壁に囲まれているので、洗濯物が外から見られることもない



1F S=1:300

二重の壁で守る

1階道路側は、室内の外側にもう1枚壁を立てることで、道路側と一層距離をおき、内部のプライバシーを高めている

いろいろな使い方

キッチン脇に畳スペースを設置。リビングや中庭とは違う使い方ができる場所として、生活のさまざまな要求にこたえてくれる

バランスをとる

リビングスペースをあえて小さくしても中庭を大きめにとっている。中庭を室内的に扱うことで、内部に実際の数値以上の広がりを与える



南側外観。壁を2階まで立ち上げて中庭のプライバシーを守りながら、壁に大きな窓をつくって南からの陽射しを採り込んでいる

敷地の高低差を生かした 包まれるようなリビング

高い天井をもつリビングが望まれていたため、道路と敷地の高低差を利用して、リビングだけ床レベルを80cm下げて3m近い天井高を実現した。

リビングはDKと視覚的につながりながら、わずかな距離とレベル差により違うスペースとして意識される。そこだけ沈み込むような囲われ感のある、落ち着いた雰囲気になっている。



リビングからDK方向を見る。3段上がるとDKにつながる

ワクワク感たっぷりの 楽しいリビング

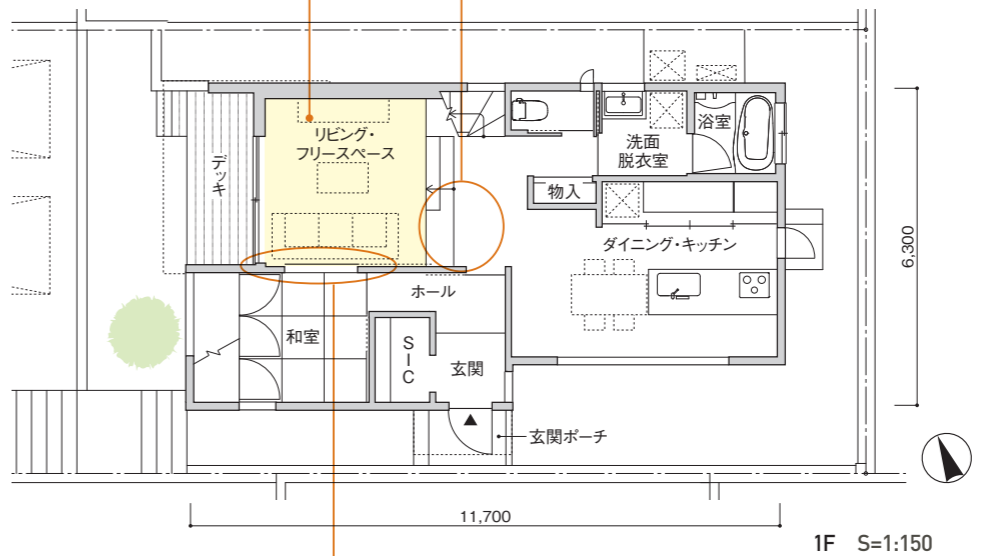
クライアントは、海外の建築雑誌まで目を通すほど研究熱心な方。自宅への希望も、そんな雑誌のなかで見つけたスキップフロアを希望された。家に来たお客さんが、「この先はどうなっているんだろう」と思うような間取りである。ここでは、リビングを玄関に隣接させて客間的にも使えるようにし、プライベートなDKは、そこから1m50cm以上スキップさせて配置している。リビングとDKは、視覚的につながっており、天井面も壁に仕切られることなく続いているので、別れているようでつながっている独特の関係が生み出されている。

掘りごたつのような

DKから3段下がったリビングは、掘りごたつに入ったようなほっこりとした雰囲気包まれる

自然光を導く

吹抜けが2階の外部スペースに面しているため、1階にも自然光が落ちてくる

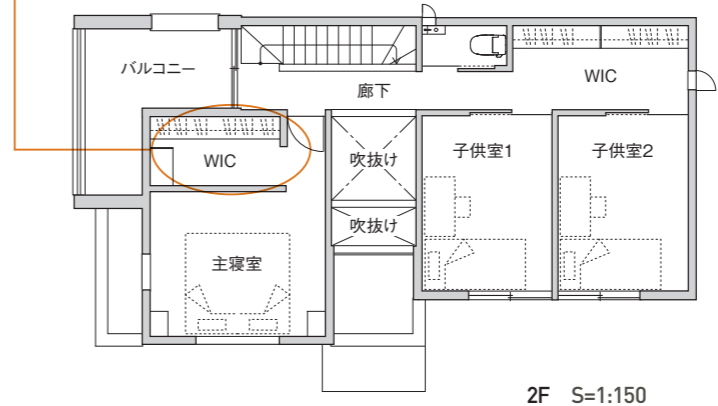


個室のプライバシー

廊下側にクロゼットを配置することで、主寝室はクロゼットと吹抜けで囲われ、プライバシーが守られる

レベルを強調する

隣の和室とは引戸でつながる。リビングの床から80cmのところにある引戸を開けると和室の床面が現れ、リビングが下がっていることがより強調される



高さ4mの開放感

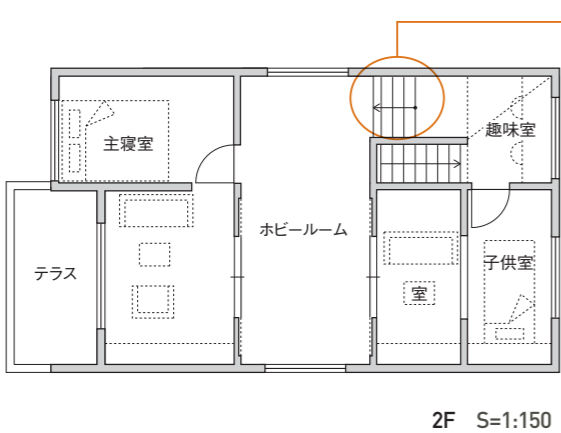
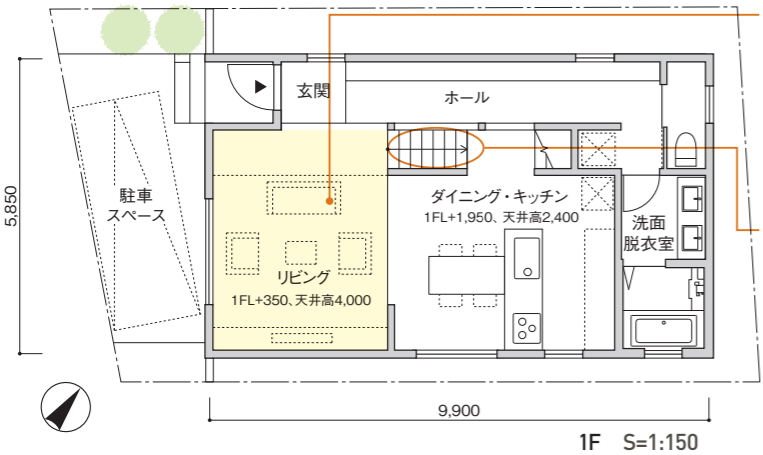
リビングだけを見ると10畳ほどの面積。決して広いわけではないが、4mの天井高があり、かつ天井面でLDとつながることによって一体感が得られ、開放的な気分させてくれる

階段の先に

リビングからDKに向かう階段は、さながらステージに向かう花道のように、来客はワクワクしながらここを昇る

気分転換

子供室と両親の主寝室のある場所も、1m20cmのレベル差がある。主寝室の手前は家族で使うホビールーム。子供たちは、自分たちの個室とは違う遊び場に階段を少し昇って向かうことになる



建築概要

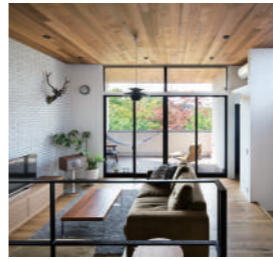
所在地 東京都
 家族構成 夫婦(40歳代) + 子供1人
 敷地状況 整形、東・西道路、道路との高低差0.4m
 敷地面積 97.49m² (29.49坪)
 延床面積 109.35m² (33.86坪)
 構造・階数 木造3階

建築概要

所在地 奈良県
 家族構成 夫婦(30歳代) + 子供1人
 敷地状況 整形、西道路、道路との高低差1.6m
 敷地面積 187.56m² (56.74坪)
 延床面積 123.93m² (37.49坪)
 構造・階数 木造2階

公園を借景した 緑あふれるリビング

道路とは反対の、敷地の裏側に公園が広がる立地。その公園とつながるような気持ちのいいリビングが求められた。そこで、個室と水廻りを1階に置き、LDKを2階へ。公園側に向けて大きな開口を設け、リビングの外側には広いテラスをつくった。2階の階高は、あまり高くなりすぎても空ばかりが見えるようになるので、公園が見える高さを慎重に検討し、DK側より床面を40cm低くしている。リビング、第2リビングともなるテラス、リビングから2段上がったDKからも公園の緑を楽しめるさわやかなLDKとなった。



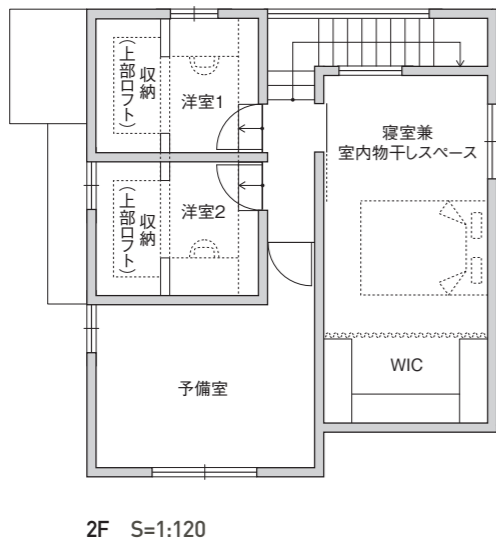
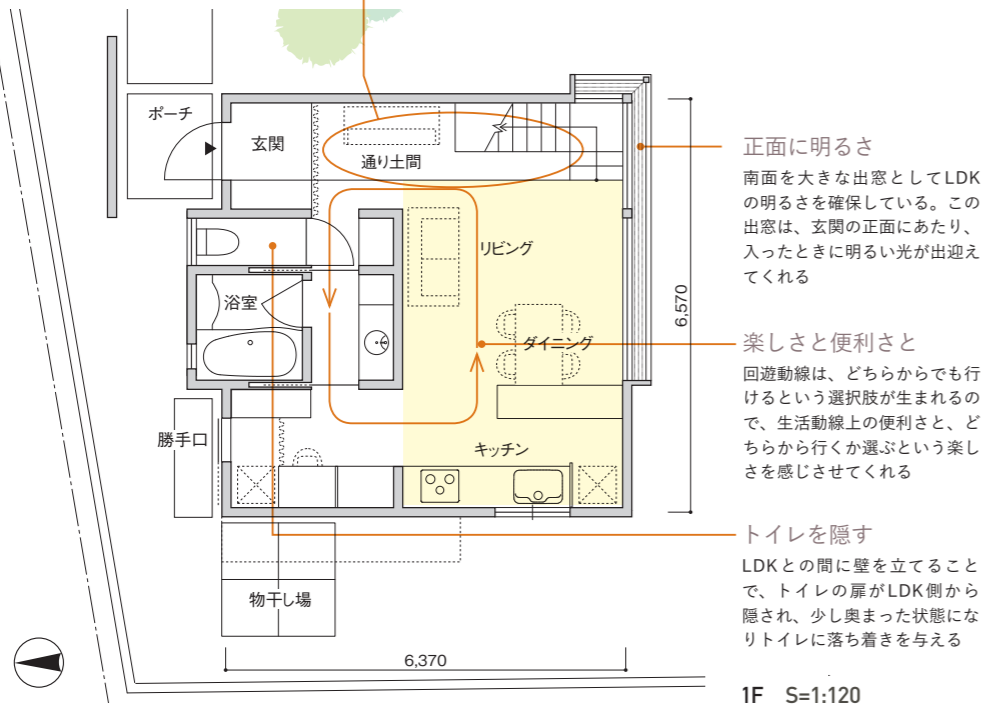
ダイニング前からリビング方向を見る。リビング、テラス、そして公園へと視線が続く

コンパクトなLDKに 回遊動線を仕込む

敷地は広がったが、必要最低限のLDKがよい、ということであって小さくつくっている。

1階にLDKと水廻り、2階に個室というオーソドックスな間取りだが、玄関からまっすぐ土間を延ばし、またLDKと水廻り空間の間に目隠しとなるように壁を配している。土間によって、外が室内に少し入り込んだようなメリハリが与えられ、また壁によって玄関、水廻り空間をリビングから隠しつつ、回遊動線が生み出されている。

非日常を差し込む
LDKのすぐ脇まで土間が延びることで、外部が近くにあるように感じられ、コンパクトなLDKに変化をもたらしている

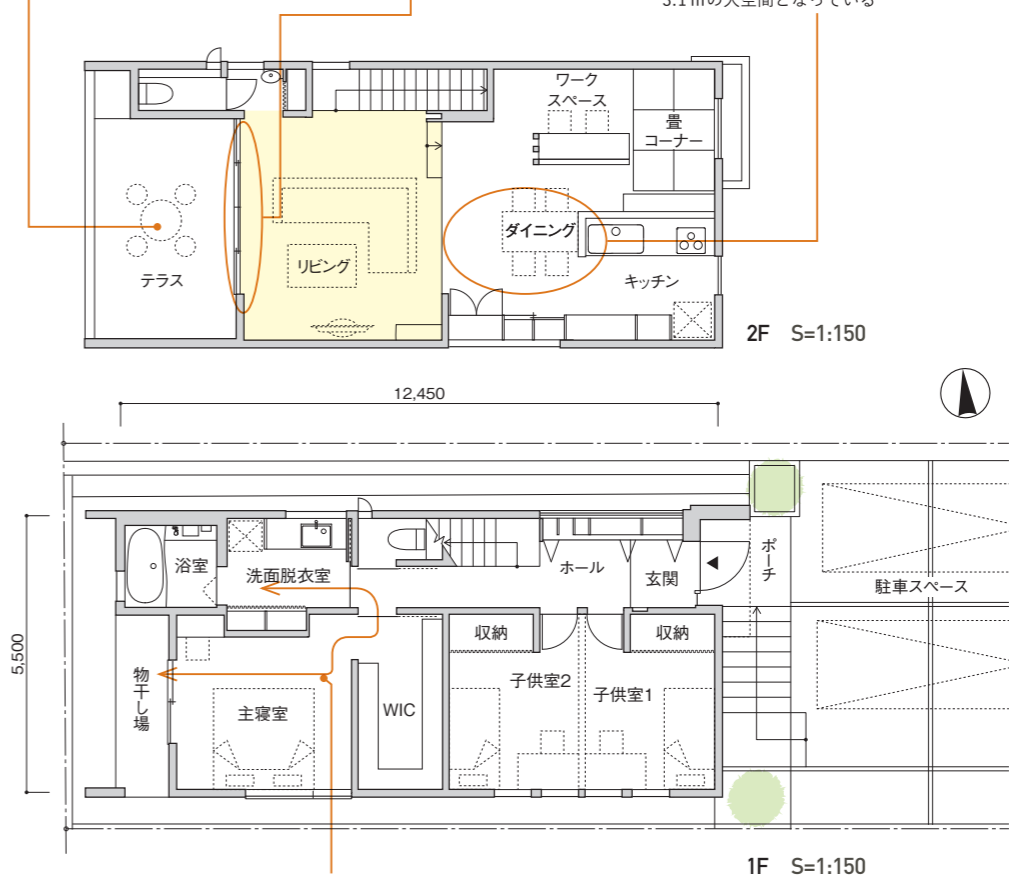


建築概要
所在地 愛知県
家族構成 夫婦(30歳代) + 子供1人
敷地状況 整形(台形)、東道路
敷地面積 370.83㎡(112.10坪)
延床面積 87.84㎡(26.57坪)
構造・階数 木造2階

第2のリビングとして
公園の緑を直接見ながら食事やお茶が楽しめる広いテラス。手すり壁が下からの視線をさえぎるので、プライベート性の高い第2のリビングとなる

大開口をつくる
サッシの開け閉めを優先して、引き違いサッシは重いハイサッシとせず、欄間にFIXガラスを入れ、窓の組合せで大開口を実現している

1段高い見晴らし
DKはリビングより2段高いレベルにあって、リビングの人やモノがあまり気にならずに見晴らしよく公園が眺められる。また、この床レベルの調整により、リビングは天井高さ3.1mの大空間となっている



家事動線を優先
1階の水廻りは主寝室の脇にあり、主寝室経由で洗濯物がすぐに干せるよう家事動線をついている

建築概要
所在地 大阪府
家族構成 夫婦(40歳代) + 子供2人
敷地状況 整形、東道路、道路との高低差1m
敷地面積 152.78㎡(46.20坪)
延床面積 119.06㎡(36.01坪)
構造・階数 木造2階

日本人がいちばん暮らしやすい

間取り図鑑

目次

今回はリビング・ダイニングについてご紹介しました
が、『日本人がいちばん暮らしやすい間取り図鑑』では約160の間取りを掲載！

1 居心地のよいリビング・ダイニング

- 10 LDKと一体化させて中庭を部屋のように楽しむ
 - 12 離れをつくって「広い」LDKを演出する
 - 13 LDKに沿ってテラスを存分に楽しめる間取り
 - 14 庭も離れもデッキもある広々LDK
 - 15 家全体がリビングのような家
 - 16 壁で囲んだテラスをアウトドアリビングに
 - 18 敷地の高低差を生かした包まれるようなリビング
 - 19 ワクワク感たっぷり楽しいリビング
 - 20 公園を借景した緑あふれるリビング
 - 21 コンパクトなLDKに回遊動線を仕込む
 - 22 3世代6人が掘りごたつを囲んでワイワイ楽しめるLDK
 - 23 2階テラスを有効に使用して明るいLD空間をつくる
- ## 2 美しく機能的なキッチン
- 26 2つの中庭を楽しめる皆がつどえるオープンキッチン
 - 28 ぐるりと回れるキッチンでいろいろなシチュエーションを隠したいところは隠せるキッチン
 - 29 インテリアにもなる見せるキッチン
 - 30 友人とも一緒に作業できるダイニングキッチン
 - 31 キッチンを中心に友だちが集まれる家
 - 32 キッチンを中心に機能的に使えるキッチン
 - 34 生活感を消しながら機能的に使えるキッチン
 - 35 キッチンを中心に生活動線を考えた家
 - 36 外部デッキも部屋の一部
 - 37 ホームパーティーが楽しめるキッチン

3 心と体をいやす浴室、機能重視の洗面室

- 38 庭先まで見渡せる開放的なキッチン
 - 39 猫と共生する清潔なキッチン
 - 39 スタイリッシュな形態・暮らしと家事動線を両立させる
 - 42 広いバステラスのあるゆったりと入れるお風呂
 - 44 収納を充実させて洗濯動線にも配慮した洗面・浴室
 - 45 洗面・浴室を中央に置き家事動線を一筆書きにする
 - 46 最上階に置いた浴室は星を眺められるルーフトラス付き
 - 47 キッチンとサニタリーを近づけて家事動線をコンパクトに
 - 48 家事作業を伴うスペースをすべてキッチンの後ろにまとめる
 - 50 サニタリー、物干し場、家事コーナーを集約した無駄のない家事動線
 - 51 洗濯の家事動線を一直線に並べる間取り
 - 52 リゾートホテルのような大型浴槽でバスタイムを楽しむ
 - 53 中庭に窓を全開放して露天風呂感覚を楽しむ
- ## 4 ずっとそこにいたくなるトイレ
- 56 トイレ専用庭のある明るいトイレ
 - 58 来客も安心して使える和室脇のトイレ
 - 59 将来に備えた車いす対応のトイレ
 - 60 ホームパーティーにも対応 ホテルのようなおしゃれなトイレ
 - 61 来客を楽しませる居酒屋のようなトイレ
 - 62 居室の広がりにもマッチするゆとりのあるトイレ
 - 63 車いすの母親を尊重した2世帯住宅のトイレ
 - 64 余剰スペースを利用したお店のようなおしゃれなトイレ
 - 66 開放的な水廻り空間のホテルのようなトイレ
 - 67 1つの部屋としてトイレをしつらえる
 - 68 家中が車いす対応 2つのトイレも広々と
 - 69 風水を重視した家ではトイレは東南方向に
- ## 5 家に帰りたくなる玄関
- 72 細長い形状を利用した現代の通り土間

6 美しく楽しい階段室

- 74 広い土間に光が射し込む開放的な玄関
 - 75 入った瞬間に庭が広がる来客をもてなす玄関
 - 76 中庭と広い土間が迎えてくれる明るい玄関
 - 77 通り土間も1つの部屋に インテリア空間としても楽しめる
 - 78 離れをつくって路地を演出した開放的な玄関
 - 79 家の中央を抜ける路地に天光が射し込む不思議な玄関
 - 80 玄関収納を部屋のように扱う
 - 82 中庭の緑とらせん階段だけが目に入る玄関
 - 83 玄関収納を広くつくって土間をディスプレイ空間にする
 - 84 LDKと一体の玄関土間で趣味の時間を満喫する
 - 85 LDKと一体の8畳の土間で玄関の役目を果たす
 - 86 内玄関をつくってメインの玄関をいつもきれいに
 - 87 豪華な玄関を吹抜けと照明で演出する
 - 88 中庭からの光がまぶしいほど入る明るい玄関
 - 89 家の中央まで引き込みトップライトから光を落とす玄関
- ## 7 就寝前のリビング
- 97 リビング脇の階段から吹抜けに浮かぶブリッジへ
 - 98 南寄せのストリップ階段で1階LDKも明るく軽やかに
 - 99 子供と自然に触れ合えるLDKのなかの階段
 - 100 大屋根の下に配された5つの箱をつなぐ階段たち
 - 101 水廻りを目隠ししてプライベートな中庭に
 - 102 市松に中庭を配した内と外が溶け合う家
 - 103 庭に挟まれた畳スペースでごろごろできる楽しい家
 - 104 中庭からの明るい光が部屋中に広がる間取り
 - 106 リビングが庭のなかにあるように感じられる工夫
 - 107 前庭にもなる坪庭が目隠しの役目も果たす
 - 108 都心でも中庭をつくり自然の恵みあふれる家に
 - 109 建物四周に大窓を設けず中庭と坪庭から採光

8 子供の部屋は閉じすぎない

- 110 寝室の横に隠れ家のような落ち着ける「晚酌部屋」
- 111 大きなクロゼットを併設して寝室をすっきり開放的に
- 112 快適な庭・LDKのために寝室で外からの視線をカット
- 113 トイレも洗面台も備えた朝の身支度が完結できる寝室
- 114 リビングがすぐでも離れのような寝室
- 115 20坪の敷地の3階に2つの子供部屋をつくる
- 116 スタディオコーナーを南側吹抜けに面してつくる
- 117 スタックとスタディオコーナーで子供の居場所をつくる
- 118 LDKの気配を感じられる吹抜けに面したスタディオコーナー
- 119 LDKにハシゴで上がれる吹抜けを工夫した勉強スペース
- 120 両側の吹抜けで、2階子供部屋の気配を感じる
- 121 カーテンでゆるやかに仕切る個室にしない子供部屋
- 122 引きこもらず、リビングに出て行きたくなる子供部屋
- 123 20坪の敷地の3階に2つの子供部屋をつくる
- 124 スタディオコーナーを南側吹抜けに面してつくる
- 125 スタックとスタディオコーナーで子供の居場所をつくる
- 126 ナックとスタディオコーナーで子供の居場所をつくる
- 127 吹抜けから見降ろすDJブース 仲間と楽しめる趣味の部屋
- 128 自宅のオフィスとなる緑を背にした開放的な書斎
- 129 見晴らしのよい場所に日常使いの書斎を置く
- 130 家族の書斎と個人の書斎 2種類の書斎で満足度アップ
- 131 リビング脇に設けた壁面収納のある明るい書斎
- 132 離れのようにつくった庭が見える落ち着く書斎
- 133 家族みんなで使うライブラリーは庭に面した静かな場所に
- 134 日常から仕事へ自然にオンとオフを切り替える家

9 書斎は孤立させない

- 135 吹抜けから見降ろすDJブース 仲間と楽しめる趣味の部屋
 - 136 自宅のオフィスとなる緑を背にした開放的な書斎
 - 137 見晴らしのよい場所に日常使いの書斎を置く
 - 138 家族の書斎と個人の書斎 2種類の書斎で満足度アップ
 - 139 リビング脇に設けた壁面収納のある明るい書斎
 - 140 離れのようにつくった庭が見える落ち着く書斎
 - 141 家族みんなで使うライブラリーは庭に面した静かな場所に
 - 142 日常から仕事へ自然にオンとオフを切り替える家
- ## 10 和室があるとは何かと便利
- 143 中庭の向こうにあってもすぐにいける和室
 - 144 リビングにもダイニングにもなるキッチンと一体の小上がり

11 愛車を常に感じられるガレージ

- 145 いろいろな場所から愛車を眺めて楽しめる家
- 146 来客もガラス越しに見られるプロライダーのためのガレージ
- 147 キャダックも入る大きなガレージをつくる
- 148 大きなガラス越しにリビングから愛車を眺める
- 149 窓の向こうのバイクを見ながら会話ができる家
- 150 部屋から車が鑑賞できるギャラリーとしてのガレージ
- 151 敷地の高低差を利用してバイクや工具類をすっきり収納

12 中庭・バルコニーにさまざまな役割を

- 152 4つのテラスと中庭がリビングを取り囲む
- 153 居間テラスと家事テラスで物干しも気持ちよく
- 154 外から見られないプライベートな中庭空間
- 155 変形した敷地を活用した変形デッキテラス
- 156 中庭を見下ろす広いアウトドアリビング
- 157 2階中央の中庭バルコニーをアウトドアリビングにする
- 158 中庭テラスで自由に遊べる密集地のコートハウス
- 159 リビングを明るく、広くする大きなデッキテラス
- 160 洗濯物も安心して干せる外から見えないバルコニー
- 161 壁のなかに広がるL字のテラス
- 162 家族の成長を見守るシンボルツリーのある中庭
- 163 ひなたぼっこもできるLDKと自然につながる庭
- 164 北と南の2つの庭でLDKを挟み込む
- 165 ガラス越しに家中につながる中庭を囲む間取り

13 敷地、家族構成の要望に間取りで応える

- 166 狭小敷地の3階建てでも1階すべてが趣味の収納に
- 167 密集地の3階建ては吹抜けで光を1階に届ける
- 168 海に面した傾斜地では分棟にしてビューを楽しむ
- 169 部屋と部屋を路地でつないだ三角の敷地の3つの棟
- 170 レベル差をつけて1階のあちこちで眺望を楽しむ
- 171 建て坪14坪弱 床レベルで空間にメリハリを
- 172 家の中心線で気配をつなぐ2世帯住宅
- 173 プライバシーを尊重してすべての採光は中庭から
- 174 南面信仰に捉われず北側に大きく開く
- 175 変形の狭小地を使いこみった独自形状の家

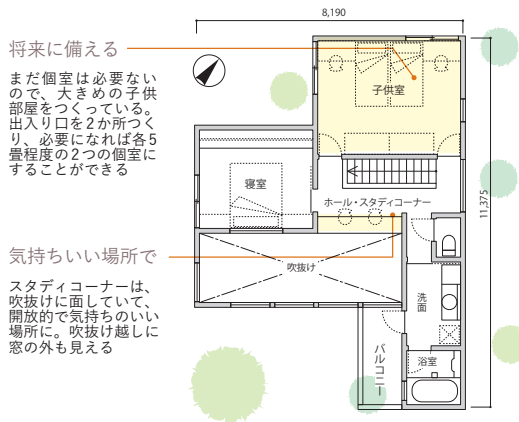
14 最高の間取りを目指して

- 176 広い敷地を生かして異なる3つの庭をつくる
- 177 大きな窓と露天風呂でリゾート気分が味わえる家
- 178 家の奥まで路地を引き込み内外一体の楽しい家
- 179 家族が集まるリビングは各部屋のつながり方から
- 180 ぐるぐるつながりつつ中庭と収納で曖昧に
- 181 階段に巻き付くように7層にわたって部屋がある
- 182 高台にある敷地を生かした眺望が最高の家
- 183 シンプルに徹してかえって目立つ外観に
- 184 隣接する公園の緑を思い切り取り込む家
- 185 立地を生かして生活空間に絶景を
- 186 5枚の壁が家を貫く家

CHAPTER

8 子供の部屋は閉じすぎない

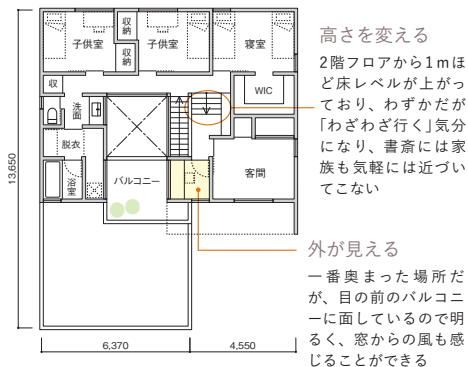
LDKの気配を感じられる
吹き抜けに面したスタディコーナー



CHAPTER

9 書斎は孤立させない

2階に行く途中で立ち寄る
家族みんなが使える書斎



CHAPTER

12 中庭・バルコニーにさまざまな役割を

4つのテラスと中庭が
リビングを取り込む



CHAPTER

14 最高の間取りを目指して

広い敷地を生かして
異なる3つの庭をつくる



多種多様な間取りから、
家づくりのアイディアを広げられます。



日本人がいちばん暮らしやすい間取り図鑑

フリーダムアーキテクト FREEDOM ARCHITECTS

著者プロフィール

1995年の阪神・淡路大震災の年に、建築設計事務所フリーダム（現フリーダムアーキテクト）設立。現在年間約400棟の住宅を設計。この実績は完全独立系の建築設計事務所では全国トップクラス。従来の「会社都合の家づくり」を「お客さま本位の家づくり」に変えることがフリーダムの一貫した目標。安全な住宅づくりはもとより、『お客様と対話しながら生活に合った住まいを設計すること』が建築家のできる社会貢献だと考え、「ニュートラルデザイン」を軸に豊富な住宅提案を行っている。全国17カ所にスタジオを展開。

ご注文はこちらから！ ▶

日本人がいちばん暮らしやすい 🔍



検索エンジンより検索またはQRコードをスマートフォンで読み取る